

平成26年度 第1回

新エネルギー研究会

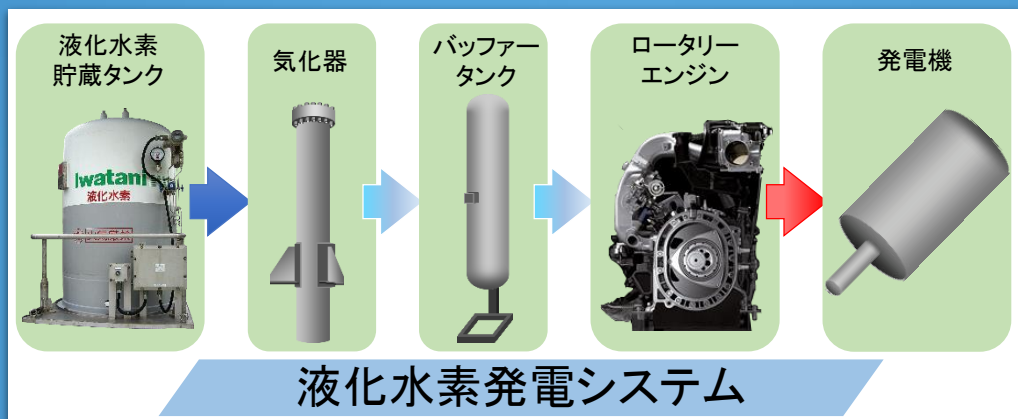
日時 平成26年8月27日（水）13時30分～15時40分

場所（地独）山口県産業技術センター（宇部市あすとぴあ4丁目1-1）

新エネルギー研究会は、平成23年度から水素エネルギーをはじめとした新エネルギー分野の新事業創出のために必要となる要素技術の開拓を目指して、県産資源（エネルギー・省エネルギー機器・ものづくり技術）を活用したエネルギー利用システムの試作開発やスマートファクトリーの可能性調査に取り組んでいます。

下記のとおり本年度の研究会を開催しますので、次世代に向けた新エネルギー分野への参入を考える企業の皆様の積極的な御参加をお待ちしています。

- 13:35～13:45 新エネルギー研究会のこれまでの取組と今後の展開について
新エネルギー研究会のこれまでの取組概要及び今後の展開について説明します。
- 13:45～14:05 エネルギー監視システムによるモデル工場での実証実験について
試作開発したエネルギー監視システムを業種の異なる県内5つの工場（モデル工場）に設置して取組んだ実証実験について説明します。
- 14:05～14:25 小型風力発電システム試作開発について
産業技術センターの小型風力発電に関するこれまでの研究開発の取組により得られた知見に基づき、県内企業のものづくり技術を活用し、定格出力1kWクラスの小型風力発電システムの試作開発について説明します。
- 14:25～14:45 液化水素発電システムの試作開発について
液化水素を利用するエネルギーシステムとして、液化水素の気化器・バッファータンク・配管からなる水素供給システム、このシステムから供給される水素ガスを燃料として利用するロータリーエンジン・発電機・発電した電気を消費する負荷装置からなる発電システムの試作開発について説明します。
- 14:45～15:00 地域イノベーション戦略支援プログラムについて
環境・エネルギー分野のイノベーションを推進する地域イノベーション戦略支援プログラムについて紹介します。
- 15:10～15:40 試作開発システムの見学会
H25年度に試作開発したシステムの見学会を開催します。
○液化水素発電システム（※ 実際に液化水素を用いて発電実験を行います。）
○小型風力発電システム



◆ 主催 ◆

山口県

山口県産業技術センター

